

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成21年3月5日(2009.3.5)

【公表番号】特表2008-526995(P2008-526995A)

【公表日】平成20年7月24日(2008.7.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-029

【出願番号】特願2007-551426(P2007-551426)

【国際特許分類】

A 6 1 K	9/51	(2006.01)
B 8 2 B	1/00	(2006.01)
G 0 1 N	21/78	(2006.01)
A 6 1 K	47/02	(2006.01)
A 6 1 K	47/32	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 K	47/42	(2006.01)
A 6 1 K	47/36	(2006.01)
C 0 8 L	101/02	(2006.01)
C 0 8 K	3/36	(2006.01)
C 0 8 K	9/10	(2006.01)
C 0 9 C	1/28	(2006.01)
C 0 9 C	3/10	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	9/51	
B 8 2 B	1/00	
G 0 1 N	21/78	C
A 6 1 K	47/02	
A 6 1 K	47/32	
A 6 1 K	47/34	
A 6 1 K	47/42	
A 6 1 K	47/36	
C 0 8 L	101/02	
C 0 8 K	3/36	
C 0 8 K	9/10	
C 0 9 C	1/28	
C 0 9 C	3/10	

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月9日(2009.1.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

生理学的pH及びイオン強度のもとで安定なコロイドを含む組成物。

前記コロイドは、シリカコア及びシェルを有する粒子を含み、

a) 前記シェルは、アミン官能基を有する、架橋されているポリエチレンイミンポリマーを含み、

b) 該粒子の体積加重平均粒子サイズ直径は、200 nm未満であり、  
c) 該コロイド中の前記ポリマーの50%超は、該コアの表面に結合されており、アミン官能基を有する該ポリマーの平均分子量は、100,000 g/モル未満であり、当該組成物は6~8のpHを有し、そして  
d) 該コロイドは、コア粒子1 g当たり300~6000  $\mu$  モルのアミン・モノマーを含有する。

【請求項2】

前記コア粒子の体積加重平均粒子サイズ直径が、100 nm未満である請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記粒子の表面上にポリエチレングリコールの保護鎖がある請求項1に記載の組成物。